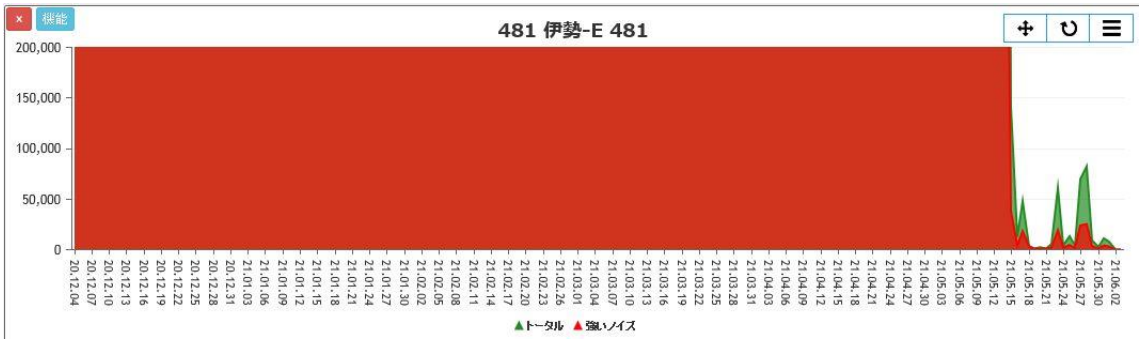
210602　伊勢、高知ほかの状況

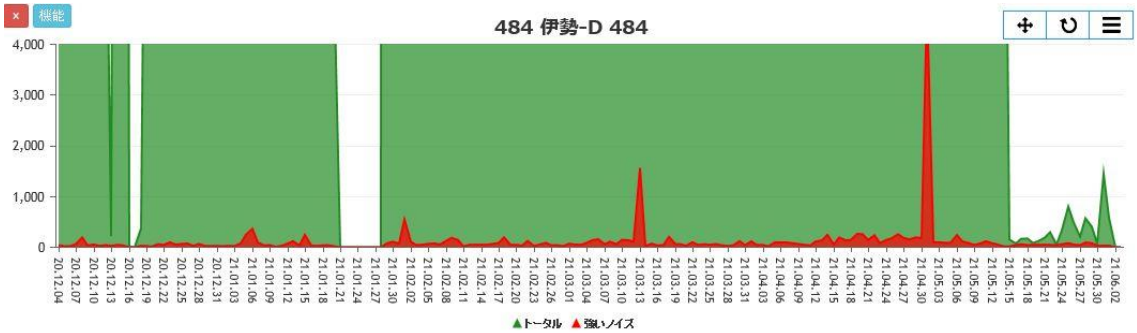
懸案の関西の大地震の前兆データのうち伊勢、神戸、高知等について、180 日間（半年）の日毎データにして拡大してみると、以下のように同じようなタイミングで一気に減衰していることがわかります。またこれらの長期で大型のデータは今日 6 月 2 日現在、いずれも大きな反発―リバウンドをしていません。そうとすると、やはり残念ながら、関西地方の大きな地震の発生は避けられないように思います。
仮に来るべき地震がM7 を超えたクラスになった場合、海側で発生すると、東日本大震災のように、大きな津波が一気に押し寄せることもあり、また仮に陸側で発生した場合は阪神淡路大震災のような大都市直下型の地震で、建物の下敷きになること火災とが心配です。
何度も言っていて恐縮ですが、もうしばらく（数日）はご注意ください。

＜長期、大型データの拡大＞

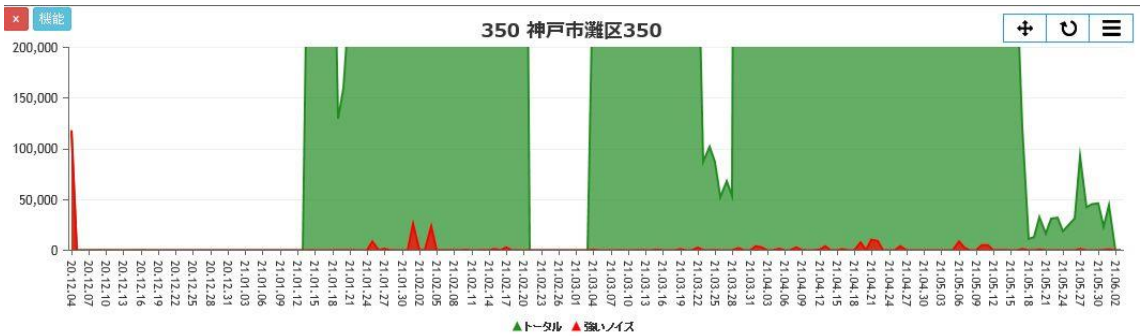
伊勢Ｅ481　180 日間（日毎）データ



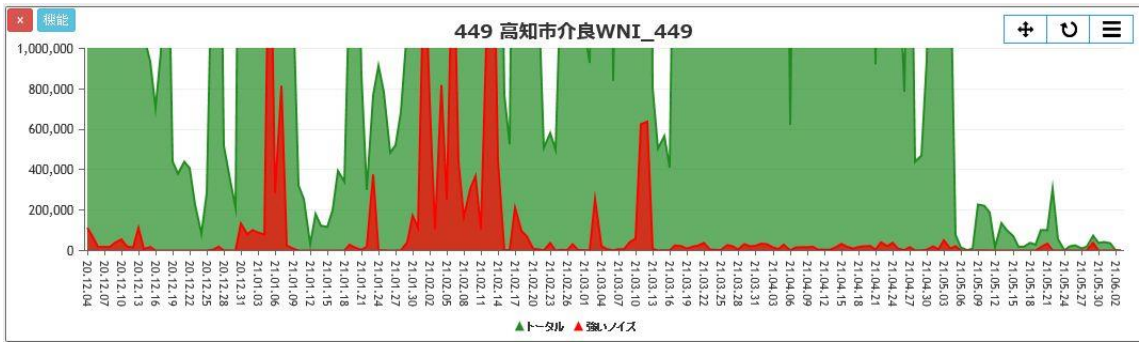
伊勢Ｄ484　180 日間（日毎）データ



神戸市灘区　180 日間（日毎）データ

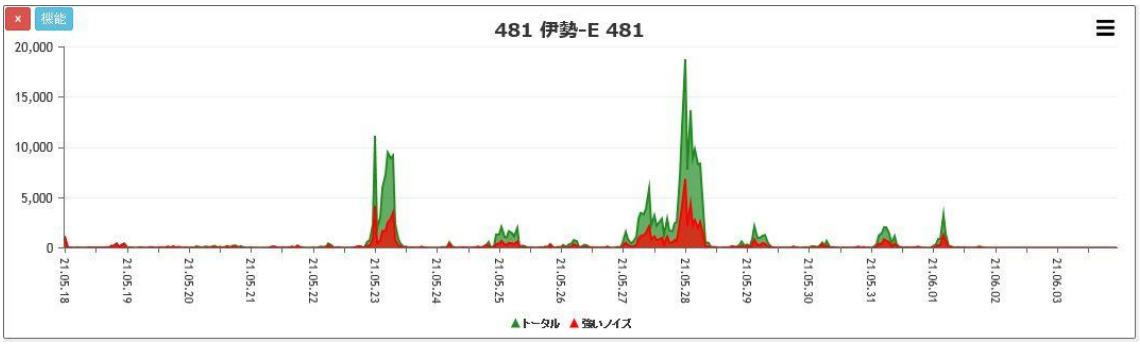


高知市介良　180 日間（日毎）データ

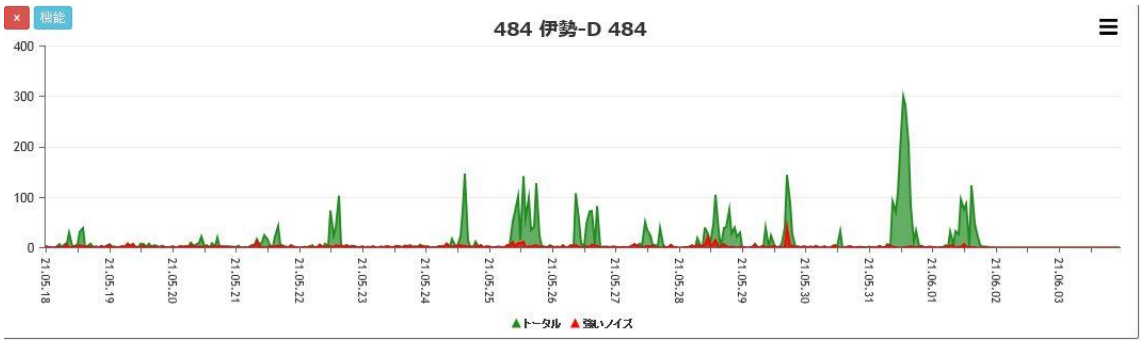


6 月 2 日現在の直前データ（15 日間）

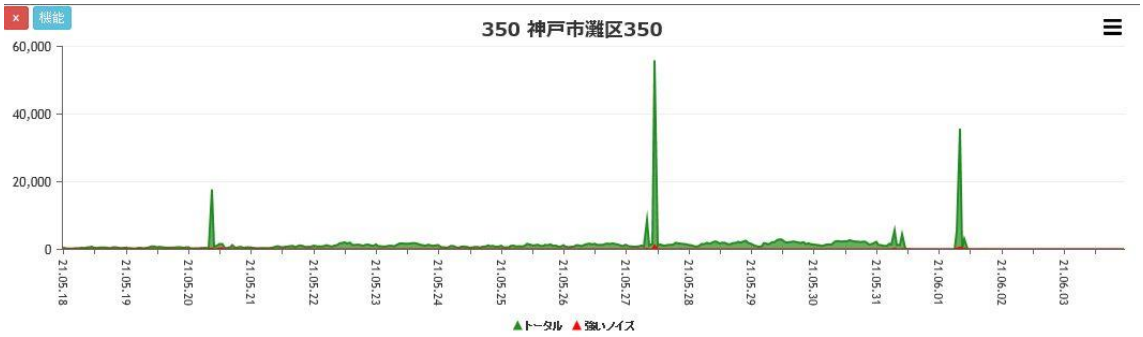
伊勢Ｅ481　15 日間データ



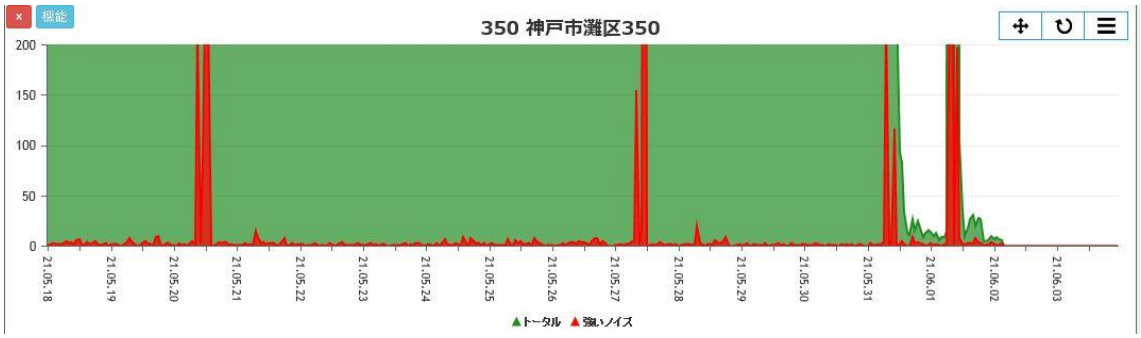
伊勢Ｄ484　15 日間データ



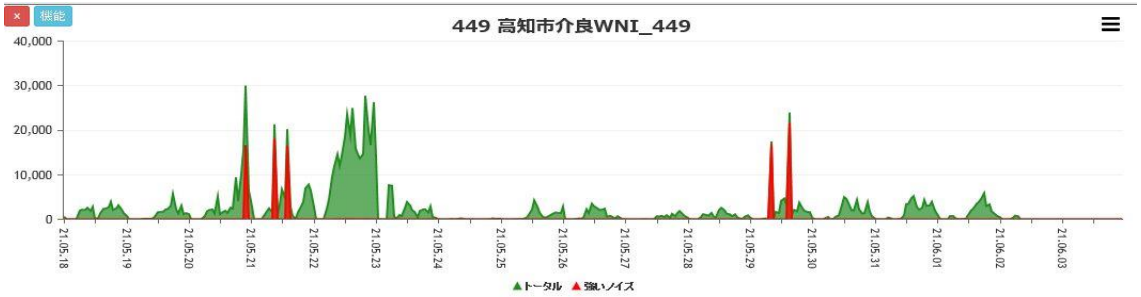
神戸市灘区　15 日間データ



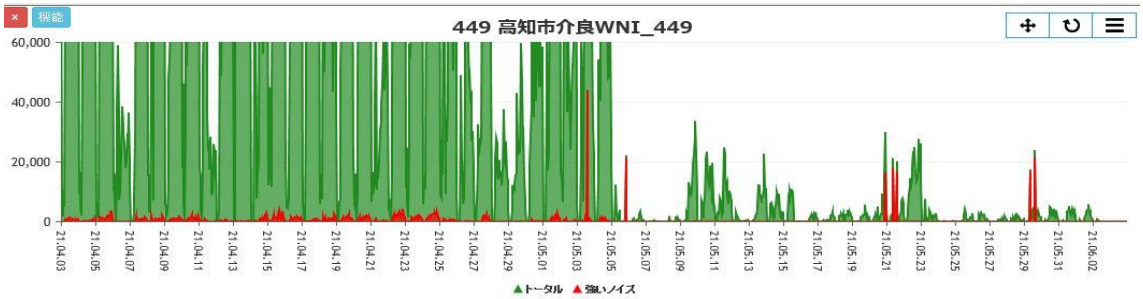
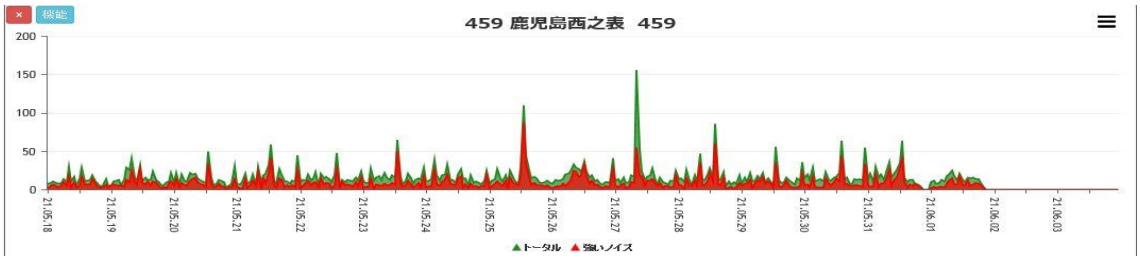
神戸市灘区　15 日間データ（拡大）



その他、短期（直前）データ　＞　高知市介良　15 日間データ



高知市介良　60 日間データ（拡大）



鹿児島　種子島　西之表　15 日間データ